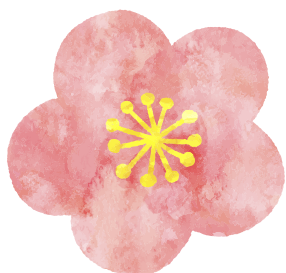
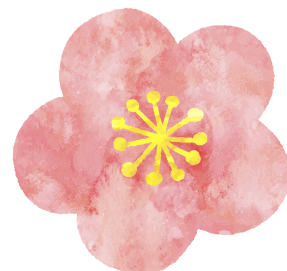


会社の「お年賀」 どうしていますか？

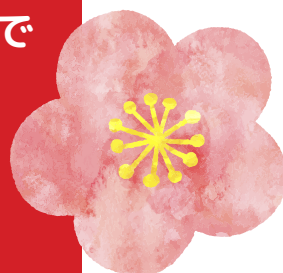
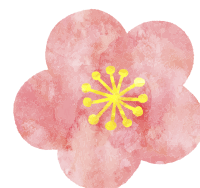
(2024.01調査)

2024.02



みなさんの会社では「年始のご挨拶回り」をしましたか？こちらから出向かなかったとしても、取引先のご挨拶を受けたかもしれませんね。
年始のご挨拶回りの際に持参する手土産が「お年賀」。総務のみなさんの中には「お年賀」手配をまかされている、という方もいらっしゃるでしょう。

「他の会社ではお年賀どうしてるの？」
気になる方はぜひ読んでみてくださいね！



「お年賀」用意してますか？

「している」「していない」が半々！

お年賀の用意をしている・していないが半々の結果に。

規模や業種による目立った傾向は見られませんでした。が、「お年賀を用意している」という回答には、運輸業や建築業の会社さんが多く含まれていました。

「年始ご挨拶に行く」場合は
「お年賀」があると
いいですね！

お年賀の手配は誰がしてるの？

お年賀手配は「総務」のお仕事！ 経理や営業が担当する場合も。

「お年賀の手配に関わっている」とご回答いただいたのは、総務・管理・経理・人事などの部門の方でした。会社のこまごまとしたものの準備は、やっぱり「総務」のお仕事ですね。

営業部の方が手配する・社長が選ぶ、という会社もあり、会社によってはこだわりポイントがあるのかもしれません。



お正月準備も
総務さんがいないと
始まりません！

「お年賀」には何を用意してるの？

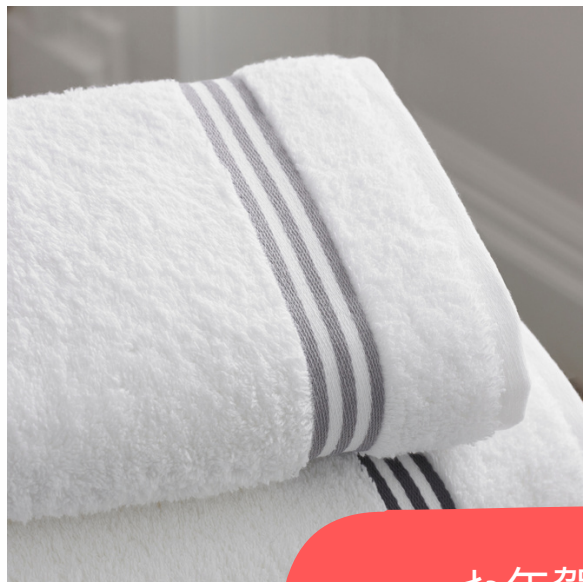
「お年賀」といえばタオル？ お菓子やボールペンも！

用意しているお年賀、堂々の第1位は「タオル」でした。軽くて持ち運びやすいことや、1枚200円程度から用意できる場合もあるなど比較的経費をかけずに用意できることも「タオル」人気の理由ではないでしょうか？

タオルの次に多かったのが「お菓子（菓子折）」。お菓子は「A社さんからお年賀いただきました」の言葉とともに社員に配られることが多いので、渡した先で好印象や親近感を持っていただけそうです。

この他「お酒」「メモ帳」「フリーズドライ味噌汁」などのお年賀がありました。

住宅関連金物の製造販売をされる会社さんでは「社名入りボールペン300本」を用意している、との回答もありました。お仕事柄、年始ご挨拶の機会が多いのかもしれませんね。



「謹賀新年」を入れた名刺は、
約30%の会社さんで用意して
いました！

お年賀のタオルに
「謹賀新年」を入れた
名刺を付けている会社さんも
ありました！

あなたの会社では

「お年賀」もらったこと、ある？

約80%が「もらった」と回答！

「お年賀」を用意している・していないは半々でしたが、「お年賀をもらったことがある」のは約80%と多い結果に。

一般的には、年始ご挨拶の持参品を「お年賀」としていますが、宅配便等で届いたという会社さんも何社もあり、「お年賀ギフト」というスタイルも広がりつつあるようです。

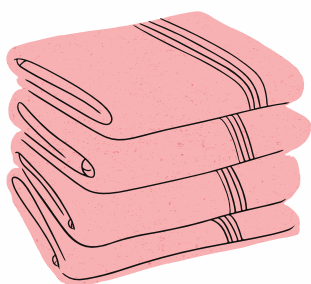
総務さんは
「お年賀を受け取る」
担当でもあるんですね！

もらった「お年賀」は何？

もらう「お年賀」も、 やっぱりタオル！

用意しているものと同じく、タオルをもらったという回答が最も多かったです。お菓子（菓子折・おせんべい・ピーナッツ・かりんとう・チョコレートなど）という回答も多く、渡すもの・もらうものがほぼ同じという結果でした。

そのほか、メモ帳・手帳・干支にちなんだお菓子・果物・ビール・お酒・コーヒーなどもありました。



みなさんの会社では
何をもらいましたか？

もらってうれしい「お年賀」は？

タオルもいいけど…お菓子がうれしい！

「お掃除に使うからありがたい」という声もあるタオルですが、「たくさんあって困る」とのコメントも。そんな中、みなさん「お菓子」は大歓迎のようです。



会社の「お年賀」ご意見いろいろ♪

◎もらってうれしいのは？

「個包装のお菓子」（総務部／製造業）

「小分けできるお菓子は社員に人気」（業務部総務経理チーム／製造業）

「かりんとう 美味しかったです」（管理部総務グループ／金属製品製造業）

「菓子折はうれしい」（総務部調達課／運輸業）

「うれしかったのはお正月らしいお菓子」（総務／運送業）

「タオルは役に立ちます 実用的でありがたいです」（建設業）

「タオル 掃除に使うので助かります」（総務室／築炉工事業）

「ティッシュボックスは良かった」（総務部総務課／林業）

「1位 社名入り ハンドタオル 2位 ボールペン 3位 菓子折り」
（管理／住宅関連金物製造販売）

◎うれしくない・困るのは？

「タオルはあまりうれしくない」（管理部／運送業）

「タオルは使わない」

毎年たまっていくばかりで非常に困ります」

（管理部／不動産業）

「お年賀を配るのが
たいへん」という声も
ありました！

◎こんな声も♪

「いただいたお年賀は社員でシェアします」（小売・流通業）

「社長が社員にお年賀を用意してくれます 美味しくて好評です」（総務課／建築業）

「お年賀にタオル」 ルーツは江戸時代にあった？

「お年賀にタオルを配る」のは、江戸時代にルーツがあるようです。
当時の歌舞伎役者や力士、落語家などが、自分の紋などを染めた手ぬぐいをご贔屓さんに配っていたとされ、その習慣が商人に受け継がれ、屋号を染めた手ぬぐいを宣伝のために配るようになったんだとか。
現在では無地のタオルに「お年賀のし」をかけるスタイルが一般的ですが、元々はオリジナル製品を作っていたんですね。

来年の「お年賀」選びのご参考にしてくださいね！



7mateポータル

会社の「お年賀」についてのアンケート
(2024.01調査)

アンケートにご協力いただいた7mate会員のみなさま
ご協力ありがとうございました